

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	特別講義(0579)	
科目基礎情報							
科目番号	0100			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	物質工学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	各講師による						
担当教員	河村 信治						
到達目標							
様々な分野の実践的な話を聞き、討議することで、社会に対する主体的な態度と、現実 に即して考える力を身に付ける。 自分自身のキャリアデザインに対する意識を高める。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
		自分のキャリアデザインについて積極的、創造的に考えることができる		様々な分野の実践的な話を聞き、社会に対する主体的な態度を持つ		社会の実践的な話に関心をもつことができず、キャリアデザインについてしっかり考えることができない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本科 5 年次におけるキャリア教育の最終段階として、社会のさまざまな分野で活躍している卒業生や、八戸および周辺地域において注目される活動を実践されている方の話を聞く。 就職・進学を前に、当該地域と社会への理解および関心を深め、社会に出ていくモチベーションを高めるとともに将来の実践的技術者としての自覚を身に付けることを目的とする。 特に当該地域における社会・産業活動報告については、「北・東北学」（COC事業）の一環として開講する。						
授業の進め方・方法	春学期前半はキャリアについて調べ考える参加型の授業が中心である。グループワークやプレゼンテーションのトレーニングになる。 春学期終盤～夏学期は、本校の卒業生や、地域で活躍する技術者、研究者、社会人などをゲスト講師に招き、実践的な話を聞き、討議を行う。授業後、簡単なレポートを提出する。ゲスト講師は、専門分野のバランスなどに配慮しながら、各学科の協力を得つつ授業担当コーディネーターが決定する。						
注意点	授業では講義資料とレポート用紙を配布する。レポート提出をもって講義の出席とするため、講義で気が付いたことなどをレポート用紙にまとめ必ず提出すること。真摯な態度で受講すること。講義の後の質疑や討議では積極的に発言すること。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス				
		2週	グループワーク				
		3週	グループワーク				
		4週	外部講師による講演とディスカッション				
		5週	外部講師による講演とディスカッション				
		6週	外部講師による講演とディスカッション				
		7週	外部講師による講演とディスカッション				
		8週	中間まとめ・ふりかえり				
	2ndQ	9週	外部講師による講演とディスカッション				
		10週	外部講師による講演とディスカッション				
		11週	外部講師による講演とディスカッション				
		12週	外部講師による講演とディスカッション				
		13週	外部講師による講演とディスカッション				
		14週	外部講師による講演とディスカッション				
		15週	まとめ・全体ふりかえり				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	ふりかえりレポート	課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	10	0	0	0	0	100
基礎的能力	90	10	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0